

第 50 回会合を踏まえた構成員質問に対する回答（FVNO委員会）

質問 1.

FVNO委員会資料のスライド2で「卸先事業者からの要望については、受領連絡があるものの継続協議に至らない」と示されていますが、協議に至らない場合、それぞれのケースにおいて、協議に至らない理由は卸元事業者から示されていますか。また、理由が示されないケースは、（協議に至らないケースのうち）おおよそ何割くらいと推測できますか。

（佐藤構成員）

（回答 1）

協議に至らない理由は示されていない。理由が示さないケースの割合はFVNO委員会では把握していないが、大部分は理由が示されていないと思われる。

また「不成立」となった理由は、フレッツ光でサービスしており卸契約となっていないサービスを要望した際、「フレッツ光での提供に限るサービス」との回答が口頭であった。

質問 2.

スライド5で示された「要望をカウントする仕組み」「結果をフィードバックする仕組み」について、具体的にどのようなことが考えられますか。

（佐藤構成員）

（回答 2）

FVNO委員会においては、まだ具体的なものをイメージできておりませんが、今回の「接続料の算定に関する研究会」でのFVNO委員会からのプレゼンにより、12月14日に開催したFVNO委員会（第15回）において、NTT東西殿から「要望をカウントする仕組み」「結果をフィードバックする仕組み」について、具体的な実現方法を今後FVNO委員会と協議したい旨の見解が示されたところであり、NTT東西殿との協議の中で、今後どのようなやり方がベストかを議論していく中で具体化していき、課題あれば研究会で改めて提示させて頂きたい。